

GTECの結果

R5.7月実施

昭和中学校3年	本校スコア	全国スコア	CEFR-J
トータル	537.4	461	A1.3
リーディング	113.7	100	A1.3
リスニング	115.0	106.0	A1.2
ライティング	184.4	156	A1.3
スピーキング	124.3	97	A1.2

第3学年R5.7月実施

※CEFR-Jは英語力のレベルを示すもの

B1.1 海外進学を視野に入れることができるレベル

A2.2 海外の高校の授業に参加できるレベル

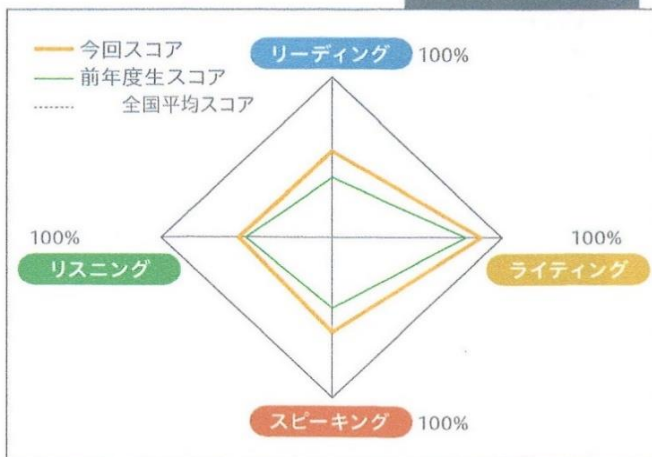
A2.1 海外ホームステイや語学研修で楽しめるレベル

A1.3 ALTと日常的な会話をし、英語体験を楽しめるレベル

A1.2 身近な表現で簡単なコミュニケーションができるレベル

A1.1 身近な単語や定型表現でコミュニケーションができるレベル

前年度、全国との比較



第3学年(令和5年7月実施)

このように、4観点ともに全国標準を大きく上回っています。英語特区アドバイザーの木村松雄先生(青山学院大学名誉教授)から「『書く力』は他の領域の力が備わってから発揮される力ですが、総社市ではこの力が高いことが顕著で、とてもすごいことです。」との言葉をいただいています。

英語特区といっても、私立の学校や中高一貫校ではありません。英語が苦手だという生徒もいる環境です。一貫校として、小学校から楽しく英語と関わり、その素地を養いながら、中学校で「使える英語」を身につけさせようと、英語教育に関わる指導者が地道に努力を続けてきた成果が表れているのではないかと考えています。

ジーテック GTECとは?

ベネッセが開発したテストで、英語教育で身に付けた力を4観点(「読む」「聞く」「話す」「書く」)で測定することができます。GTECは現在の自分の英語力を観点別で、詳細なスコアを示してくれることが特徴です。昭和中学校では、英語特区ができた平成26年から継続して受検し、指導の効果を客観的に把握し、指導に生かしています。

※GTECのもっと詳しい説明は

[こちら](#)